

## 無線LAN中継機 画面で見るマニュアル

## 詳細設定ガイド

## PICK UP

設置場所アシスト機能の使い方 ..... 26 ページ

## もくじ

シングルモード/デュアルモードとは ..... 2 ページ

詳細設定 ..... 4 ページ

設定画面の開き方 ..... 5 ページ

IPアドレスの変更方法 ..... 9 ページ

デュアルSSIDの無線LAN設定の変更方法 ..... 10 ページ

本製品に接続する子機を制限する (MACアドレスフィルタリングの設定方法) ..... 12 ページ

ファームウェアのバージョンアップ方法 ..... 13 ページ

出荷時設定に戻す方法 ..... 15 ページ

設定画面のリファレンス ..... 16 ページ

設定画面のリファレンス ..... 17 ページ

設置場所アシスト機能の使い方 ..... 26 ページ

動作環境/仕様 ..... 27 ページ

動作環境/仕様 ..... 28 ページ

各部の名前と機能 ..... 30 ページ

## ヒント

本マニュアルでは本製品の詳細な設定方法やファームウェアの更新方法、仕様等について説明しています

事前に添付の「かんたんセットアップガイド」を参照し、親機と本製品の接続を完了しておいてください。

また「ゲーム機接続ガイド」や「トラブル解決ガイド」、「壁掛け用ガイド」については以下のURLよりご覧いただけます。

→ <http://www.iodata.jp/r/4572>



# シングルモード/デュアルモードとは

本製品には「シングルモード」と「デュアルモード」があります。ご利用の子機の組み合わせにより設定するモードが異なります。

本製品につながる子機が  
**すべて2.4GHz帯**の場合

または

本製品につながる子機が  
**すべて5GHz帯**の場合

本製品につながる子機が  
**2.4GHz帯と5GHzの両方**ある場合

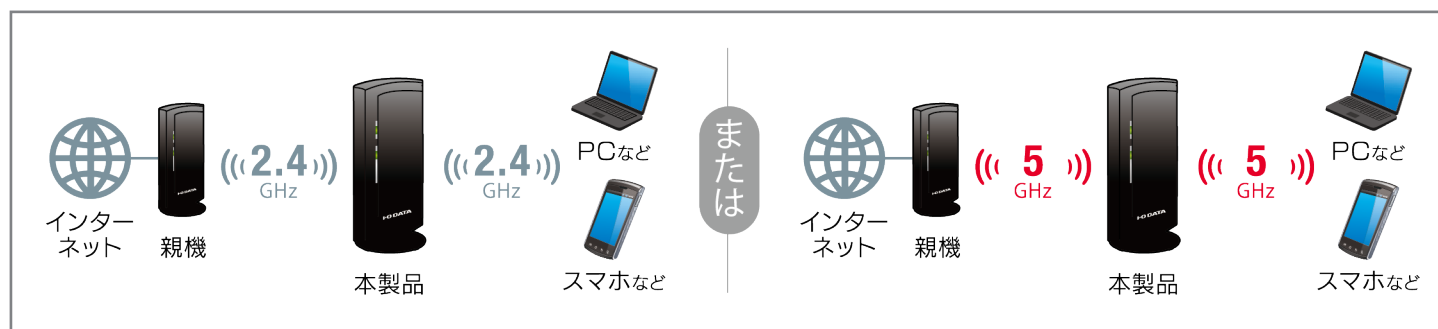
次ページへ

## シングルモード（出荷時設定）

シングルモードとは、親機の周波数帯に合わせ2.4GHzまたは5GHzのどちらか一方の周波数帯のみで中継します。

**【要点】 親機に接続していた子機は、再度無線の設定をおこなう必要がありません。そのため設定が簡単です。**

### ▽ 親機も子機も2.4GHzの場合



### ▽ 親機も子機も5GHzの場合



#### 例えば… 今まで親機につなげていた子機を本製品につなぐ場合

子機の無線の再設定は不要です。  
そのままご利用いただけます。

#### 例えば… 新しい子機をつなぐ場合

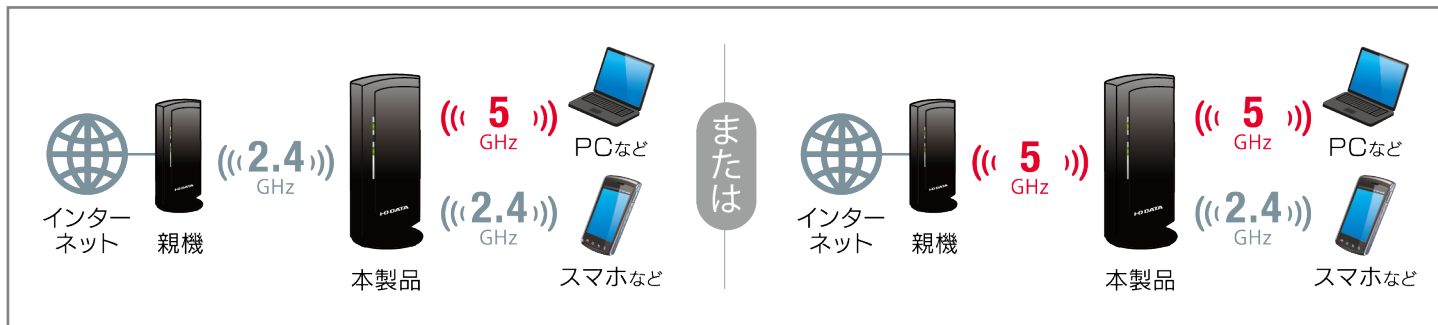
子機は親機と無線の接続設定をおこなってください。  
(子機の取扱説明書をご参照ください。)  
親機と子機の無線設定が完了すると、自動的に本製品にもつながるようになります。

## デュアルモード

デュアルモードとは、2.4GHzと5GHzの子機が両方ある場合に設定します。親機の帯域に関係なく、いずれの帯域でも接続可能です。

**【要点】 親機と本製品間は、2.4GHzまたは5GHzのいずれかの帯域での接続となります。そのため2.4GHzと5GHzの子機が両方ある場合は、デュアルモードでご利用ください。(親機と本製品間が2.4GHzで接続していても、本製品と子機間は5GHzでの接続が可能です。)**

▽ 親機と本製品間を2.4GHzで接続、子機が5GHzと2.4GHzの両方がある場合



▽ 親機と本製品間を5GHzで接続、子機が5GHzと2.4GHzの両方がある場合

### 例えば… 今まで親機につなげていた子機を本製品につなぐ場合

親機と子機が同じ周波数帯の場合、子機の無線の再設定は不要です。そのままご利用いただけます。

親機と子機の周波数帯が異なる場合は、本製品のデュアルSSIDに接続することができます。デュアルSSIDに接続すると本製品に確実につながります。

### 例えば… 新しい子機をつなぐ場合

親機と子機が同じ周波数帯の場合、子機は親機と無線の接続設定をおこなってください。(子機の取扱説明書をご参照ください。)  
親機と子機の無線設定が完了すると、自動的に本製品にもつながるようになります。

親機と子機の周波数帯が異なる場合は、デュアルモード時のSSIDに接続し直してください。デュアルSSIDに接続すると本製品に確実につながります。

▽ デュアルモード時のSSIDに接続する場合は…

「トラブル解決ガイド」の「デュアルSSIDに接続する方法」をご参照ください。

➡ <http://www.iodata.jp/r/4572>

# 詳細設定

---

設定画面の開き方 .....	5 ページ
IPアドレスの変更方法 .....	9 ページ
デュアルSSIDの無線LAN設定の変更方法 ...	10 ページ
本製品に接続する子機を制限する（MACアドレスフィルタリングの設定方法） .....	12 ページ
ファームウェアのバージョンアップ方法 .....	13 ページ
出荷時設定に戻す方法.....	15 ページ

# 設定画面の開き方

設定用アプリ「Magical Finder」(無料)をダウンロードし、インストールして利用します。(Magical Finderは最新版をご利用ください。)  
設定画面では、本製品の詳細な設定や変更などがおこなえます。必要に応じてご利用ください。

▶ スマートフォン/タブレットの場合 .....	6 ページ
▶ Windowsの場合 .....	7 ページ
▶ Mac OSの場合 .....	8 ページ

ヒント



## モード切り替えスイッチが【設定】の場合はIPアドレスでも開けます

モード切り替えスイッチが【設定】の場合は、「Magical Finder」を利用せず、Webブラウザに本製品のIPアドレス(192.168.0.203)を入力して開くこともできます。

ヒント



## セキュリティ向上のためパスワードの設定をおすすめします

パスワードは管理者以外が設定できないようにしたり、誤って設定したりすることを防ぐためのものです。出荷時は未設定です。設定画面からパスワードを設定することをおすすめします。  
([「パスワード設定」23 ページ参照](#))

## スマートフォン/タブレットの場合

※ スマートフォンからは一部のメニューのみ設定できます。

**1** AppStoreまたはPlayストア(Google Play)またはAndroidマーケットを開く

**2** 下のQRコードを読み込むか、[Magical Finder]を検索してインストール

▽ AppStore



▽ Playストア(Google Play)




⇒ 画面の指示にしたがってインストールします。

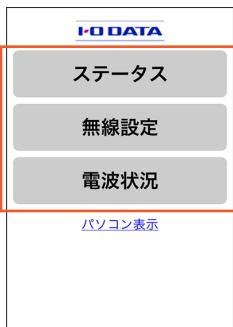
**3** ホームボタンを押し、メインメニューから[Magical Finder]をタップ



**4**  **本製品をタップ**

※ 本製品が複数台ある場合は、IP アドレスや MAC アドレスで判別してください。

**5**  **[Web設定画面を開く]をタップ**

**6**  **参照するメニューをタップ**

※ [パソコン表示] をタップすると、すべての設定メニューが表示されます。

以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、[「設定画面のリファレンス」17 ページ](#)をご覧ください。

## Windowsの場合

### 1 Webブラウザ（Internet Explorerなど）を起動

### 2 ①アドレスバーに“<http://www.iodata.jp/r/3022>”と入力してアクセス



②ご利用のOSを選択

### 3 [ダウンロード]をクリック

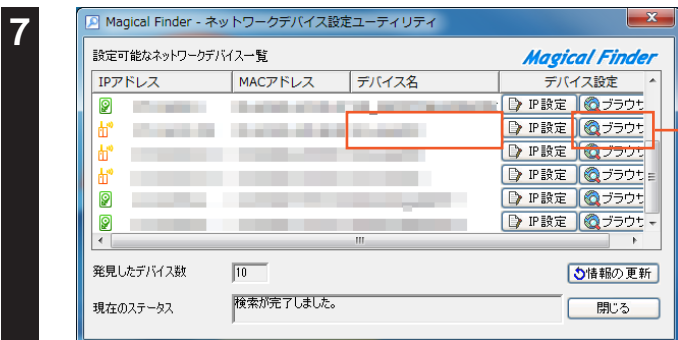
### 4 [実行]をクリック

### 5 デスクトップ上にダウンロードした[mfinderXXX.exe]ファイルをダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。

### 6 [mfinderXXX]フォルダを開き、[MagicalFinder.exe]をダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。



本製品のデバイス名の  (ブラウザ) ボタンをクリック

※ 本製品が複数台ある場合は、IP アドレスや MAC アドレスで判別してください。

以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、[「設定画面のリファレンス」17 ページ](#)をご覧ください。

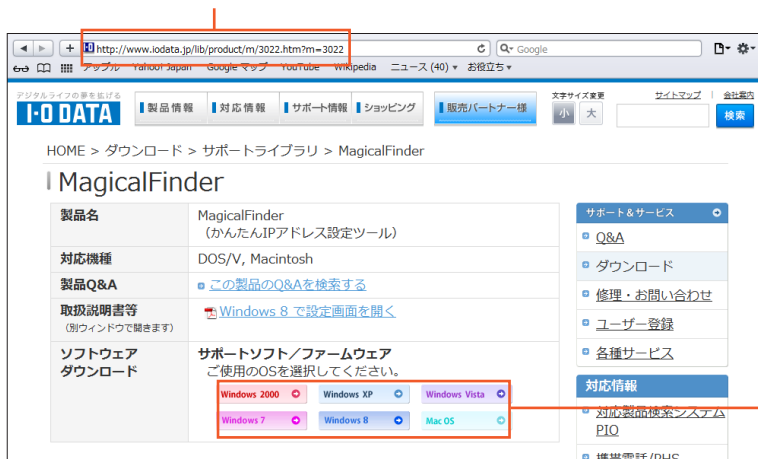
### Q & A Magical Finderで本製品が表示されない場合

ご利用のパソコンのファイアウォール機能、ウイルス対策ソフトを一時的に停止、終了し、再度ご確認ください。  
設定完了後は、元に戻してください。

## Mac OSの場合

### 1 Webブラウザ (Internet Explorerなど) を起動

### 2 ①アドレスバーに“<http://www.iodata.jp/r/3022>”と入力してアクセス



②ご利用のOSを選択

### 3 [ダウンロード] をクリック

### 4 Dockの[ダウンロード]→[MagicalFinder\_for\_Mac\_XXX.dmg]ファイルの順にダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。

### 5 デスクトップ上にあるダウンロードした[MagicalFinder for Mac XXX]→[Magical Finder]の順にダブルクリック

※ “XXX” には数字が入ります。

### 6 インターネット上からのダウンロードファイルを開く場合の警告が表示された場合、[開く] をクリック

### 7 お使いのパソコンに設定してあるパスワードを入力し、[OK] をクリック



本製品のデバイス名の (ブラウザ) ボタンをクリック

※ 本製品が複数台ある場合は、IP アドレスや MAC アドレスで判別してください。

以上で、設定画面が表示されます。

設定画面の詳細については、[「設定画面のリファレンス」17 ページ](#)をご覧ください。

### Q & A Magical Finderで本製品が表示されない場合

ご利用のパソコンのファイアウォール機能、ウイルス対策ソフトを一時的に停止、終了し、再度ご確認ください。  
設定完了後は、元に戻してください。

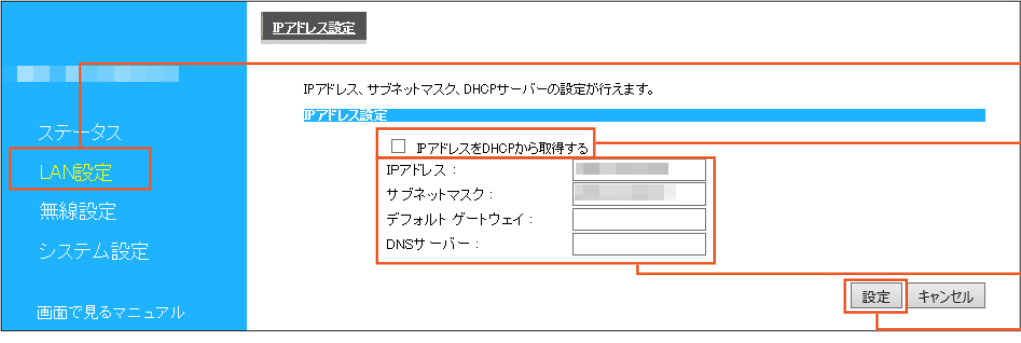


# IPアドレスの変更方法

本製品のIPアドレスを固定設定に変更する方法を説明します。(出荷時設定は「DHCPから取得」(自動取得)設定になっています。)

## 1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」5 ページ参照)

2



The screenshot shows the 'IPアドレス設定' (IP Address Settings) screen. On the left, a blue sidebar contains 'LAN設定' (LAN Settings) highlighted. The main area has a title bar 'IPアドレス設定' and a subtitle 'IPアドレス、サブネットマスク、DHCPサーバーの設定が行えます。' (You can set IP address, subnet mask, and DHCP server). Below this is a section 'IPアドレス設定' with a checkbox 'IPアドレスをDHCPから取得する' (Obtain IP address from DHCP) which is unchecked. There are four input fields: 'IPアドレス:', 'サブネットマスク:', 'デフォルトゲートウェイ:', and 'DNSサーバー:'. At the bottom right are '設定' (Settings) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. Four numbered callouts point to: ① 'LAN設定' in the sidebar, ② the checkbox, ③ the input fields, and ④ the '設定' button.

- ① [LAN設定]をクリック
- ② [IPアドレスをDHCPから取得する]のチェックを外す
- ③ 各項目を入力
- ④ [設定]をクリック

IPアドレスをDHCPから取得する	チェックを外します。(チェックして[設定]をクリックすると、本製品のIPアドレスを自動取得する設定になります。)
IPアドレス	ご利用のネットワークにあわせたIPアドレスを設定します。 (例)ご利用のネットワーク上のDHCPサーバー(ルーターや、ルーター機能つきモデムなど)のIPアドレスが「192.168.0.1」の場合は、「192.168.0.xxx」と入力します。 ※ xxxには、他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値を入力します。また、ご利用のネットワーク上のDHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複しない値を設定してください。
サブネットマスク	255.255.255.0. を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ご利用のネットワーク上のDHCPサーバー(ルーターや、ルーター機能付きモデム)のIPアドレスを設定します。
DNSサーバー	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレスを入力します。

⇒ 「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

# デュアルSSIDの無線LAN設定の変更方法

本製品のデュアルモード時のSSIDや暗号化設定の変更方法を説明します。

出荷時設定では、設定モード時とデュアルモード時のSSIDは同じです。(本製品背面に記載されています。)

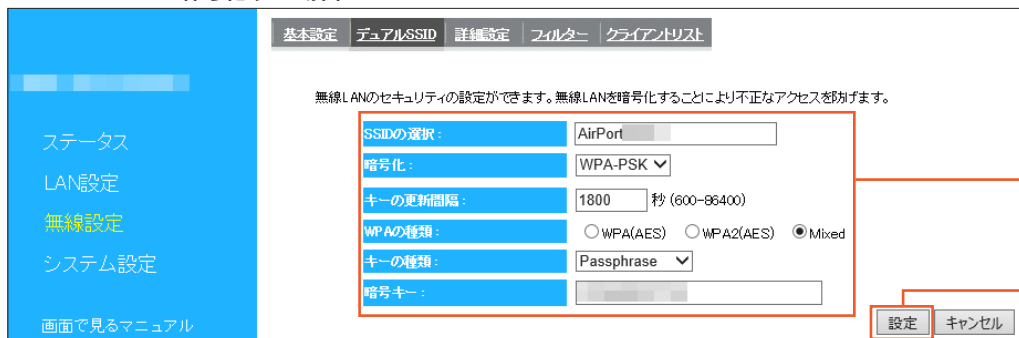
## 1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」5 ページ参照)

## 2 ① [無線設定]をクリック



## ② [デュアルSSID]をクリック

## 3 ▼WPA-PSKで暗号化する場合



## ① 各項目を設定

## ② [設定]をクリック

⇒ 「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

SSIDの選択	デュアルモード時のSSIDを入力します。 出荷時設定では、設定モード時とデュアルモード時のSSIDは同じです。(本製品背面に記載されています。) なお、設定モード時のSSIDは変更できません。変更できるのはデュアルモード時のSSIDのみです。 ※ 半角英数字、1～32文字で入力
暗号化	[WPA-PSK]を選択します。
キーの更新間隔	グループキーの更新間隔を指定します。
WPAの種類	暗号化をおこなう種類を選択します。
キーの種類	[Passphrase] [Hex(64文字)]から選択します。
暗号キー	任意の暗号キーを入力します。 ※ 半角英数字 ※ 8～63文字または64文字の16進数 セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。 入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(子機を接続設定する際に必要になります。)

## ▼WEPで暗号化する場合

無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防げます。

① 各項目を設定

② [設定]をクリック

⇒ 「設定を反映中。しばらくお待ちください」の画面になります。元の画面に戻ったら設定は完了です。

SSIDの選択	デュアルモード時のSSIDを入力します。 出荷時設定では、設定モード時とデュアルモード時のSSIDは同じです。(本製品背面に記載されています。) なお、設定モード時のSSIDは変更できません。変更できるのはデュアルモード時のSSIDのみです。 ※ 半角英数字、1～32文字で入力								
暗号化	[WEP]を選択します。								
認証方式	[自動]で固定です。								
キーの長さ	[64bit]または[128bit]を選択します。								
キーの種類	暗号化キーの文字の処理を選択します。 [ASCII(13文字)][Hex(26文字)]から選択します。								
デフォルトキー	どの暗号化キーを使うか指定します。								
暗号化キー1～4	暗号文字を入力します。 <b>セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。</b> <table border="1"> <tr> <td>64ビット-ASCII</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例:AB1DE</td> </tr> <tr> <td>64ビット-16進数</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで10文字入力します。) 例:AB1CD2EF3G</td> </tr> <tr> <td>128ビット-ASCII</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例:AB1CD2EF3G</td> </tr> <tr> <td>128ビット-16進数</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで26文字入力します。) 例:01234567890123456789ABCDEF</td> </tr> </table> <p>入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。)</p>	64ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例:AB1DE	64ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで10文字入力します。) 例:AB1CD2EF3G	128ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例:AB1CD2EF3G	128ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで26文字入力します。) 例:01234567890123456789ABCDEF
64ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します。) 例:AB1DE								
64ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで10文字入力します。) 例:AB1CD2EF3G								
128ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します。) 例:AB1CD2EF3G								
128ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで26文字入力します。) 例:01234567890123456789ABCDEF								

以上でデュアルSSIDの無線LAN設定の変更は完了です。  
変更前からデュアルSSIDに接続していた子機がある場合は、変更後のデュアルSSIDに接続し直してください。

ヒント

変更したSSIDや暗号キーはメモしてください

パソコンやスマートフォン等と接続する際に必要になります。



# 本製品に接続する子機を制限する (MACアドレスフィルタリングの設定方法)

「MACアドレスフィルタリングテーブル」に追加したMACアドレスの子機のみが本製品に接続できるようになります。

## 1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」5 ページ参照)

2

① [無線設定]をクリック

② [フィルター]をクリック

3

① [説明]にMACアドレスに対する任意の説明文を入力

② [MACアドレス]に子機のMACアドレスを入力

③ [追加]をクリック

4

① [MACアドレスフィルタリング有効]をチェック

② [設定]をクリック

追加されたMACアドレスは「MACアドレスフィルタリングテーブル」に表示されます。  
以上でMACアドレスフィルタリングの設定は完了です。

**ヒント** 親機にもMACアドレスフィルタリングの設定をする場合は、本製品の変更したMACアドレスを登録してください。本製品側でMACアドレスを変更して親機に通知する仕様となっています。親機のMACアドレスフィルタリングの設定に本製品の登録をおこなう場合は、変更後のMACアドレスを登録してください。

- 設定画面を開き、「ステータス」画面で「MACアドレス(2.4G)」または「MACアドレス(5G)」をメモします。  
「MACアドレス(2.4G)」が「3476C5xxxxxx」、「MACアドレス(5G)」が「3476C5xxxxxx」の場合  
⇒ 変更後のMACアドレスは「MACアドレス(2.4G)」が「0676C5xxxxxx」、「MACアドレス(5G)」が「3676C5xxxxxx」  
(先頭2ケタを変更) (“x”は機器により異なる)

# ファームウェアのバージョンアップ方法

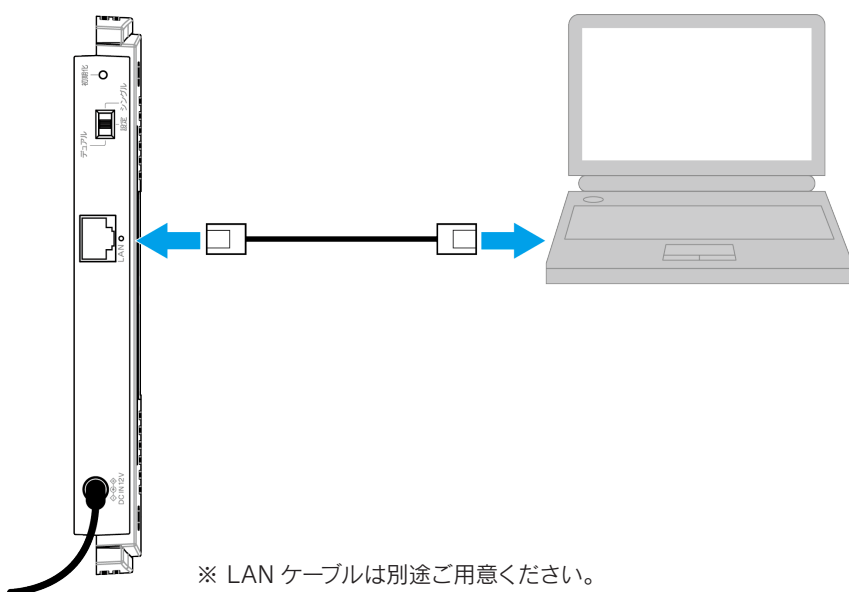
本製品のファームウェアのバージョンアップ方法を説明します。本製品を一旦、パソコンに有線LAN接続します。

※ シングル / デュアル / 設定のいずれのモード時でも操作できます。

- 1 Webブラウザから以下のURLにアクセスし、ファームウェアの更新ファイルをダウンロードして、ファイルを解凍しておく

→ <http://www.iodata.jp/r/4572>

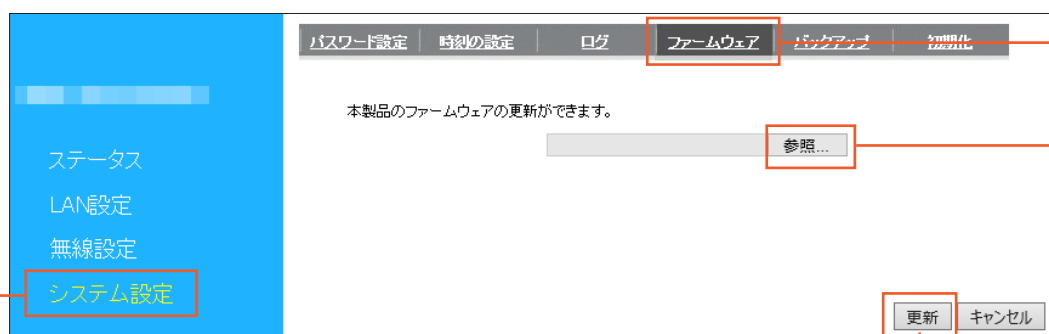
- 2 本製品をパソコンにLANケーブルで接続する



- 3 パソコンに常駐アプリケーションがある場合は、一時的に常駐を解除する(タスクトレイに常駐しているアイコンを右クリックして終了する)

- 4 設定画面を開く(「設定画面の開き方」5 ページ参照)

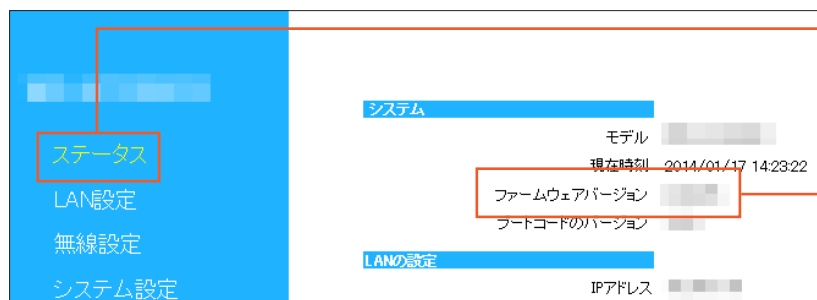
- 5 ① [システム設定]をクリック



⇒ 更新後、本製品を再起動します。50秒ほどお待ちください。

※更新中は、絶対に本製品の電源を切らないでください。故障の原因となります。

6



① [ステータス]をクリック

② [ファームウェアバージョン]が更新後のバージョンになっていることを確認

以上で、ファームウェアの更新は完了です。手順2で接続したLANケーブルを外し、元の設置状態に戻します。

# 出荷時設定に戻す方法

初期化ボタンまたは設定画面のいずれかの方法で出荷時設定に戻すことができます。

※ シングル / デュアル / 設定のいずれのモード時でも操作できます。

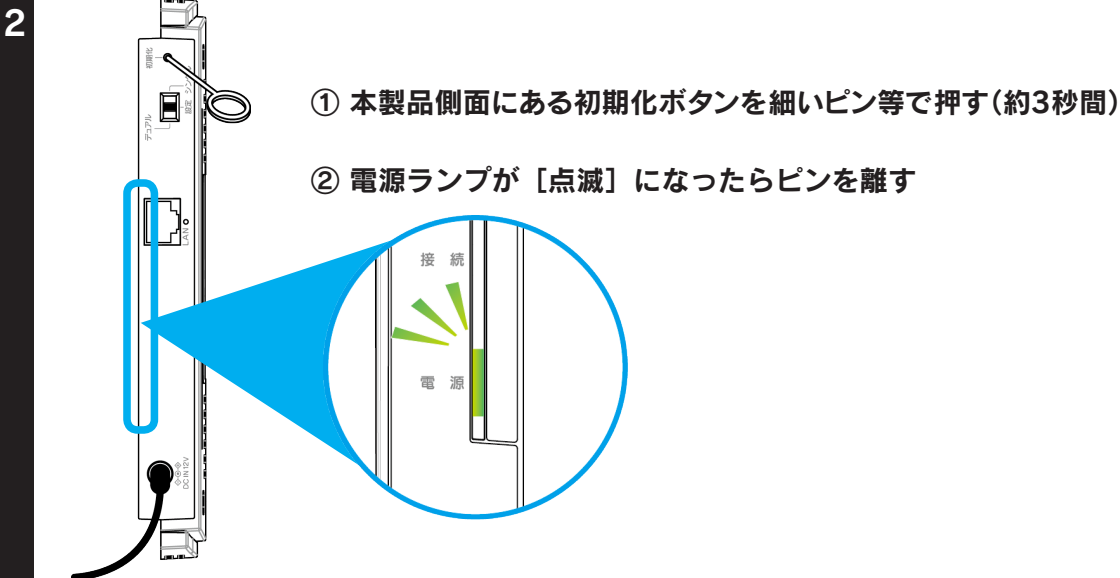
注意

本手順をおこなうと、設定内容はすべて出荷時設定に戻ります

親機との接続設定が消去されます。出荷時設定に戻した後、親機と接続する場合は添付の「かんたんセットアップガイド」を参照し、再度親機との接続設定をおこなってください。

## 初期化ボタンで戻す場合

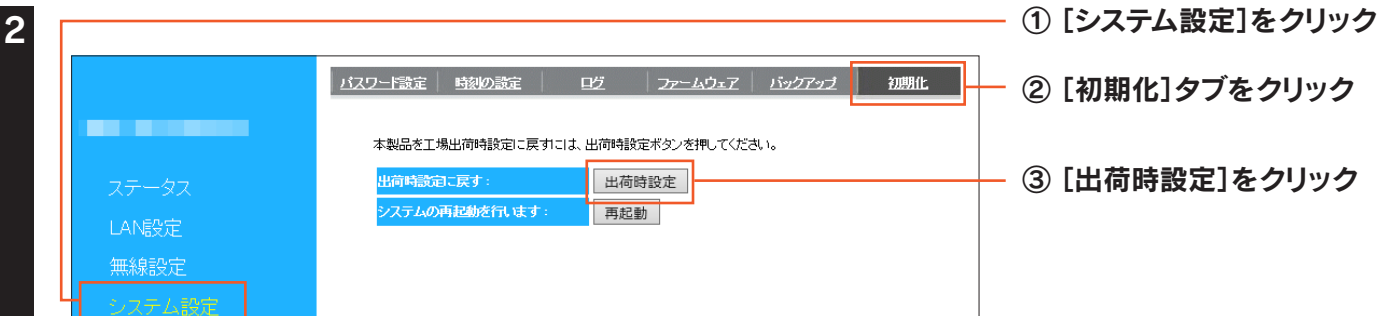
### 1 本製品からLANケーブルを外す



電源ランプが [点灯] になるまで待ちます。以上で出荷時設定に戻りました。

## 設定画面で戻す場合

### 1 設定画面を開く(「設定画面の開き方」5 ページ参照)



「しばらくお待ちください」の画面が消えるまで待ちます。以上で出荷時設定に戻りました。

# 設定画面のリファレンス

---

設定画面のリファレンス.....	17 ページ
設置場所アシスト機能の使い方.....	26 ページ



# 設定画面のリファレンス

設定画面メニューの各項目について説明します。

## ステータス

### ▼パソコン表示の場合

<b>システム</b>	
モデル	XXXXXXXXXX
現在時刻	2014/03/19 10:53:12
ファームウェアバージョン	XXXXXXXXXX
ブートコードのバージョン	XXXXXXXXXX
<b>LANの設定</b>	
IPアドレス	XXXXXXXXXX
サブネットマスク	XXXXXXXXXX
MACアドレス	XXXXXXXXXX
<b>無線LANの設定</b>	
MACアドレス(2.4G)	XXXXXXXXXX
MACアドレス(5G)	XXXXXXXXXX
<b>中継SSID</b>	
SSID	XXXXXXXXXX
状態	接続
チャンネル	1
<b>デュアルSSID</b>	
SSID	AirPort XXXXXX
チャンネル	36

<b>システム</b>	
モデル	本製品の名前を表示します。
現在時刻	現在の時刻を表示します。
ファームウェアバージョン	本製品のファームウェアバージョンを表示します。
ブートコードバージョン	本製品のブートコードバージョンを表示します。
<b>LANの設定</b>	
IPアドレス	本製品のIPアドレスを表示します。
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを表示します。
MACアドレス	本製品のMACアドレスを表示します。
<b>無線LANの設定</b>	
MACアドレス(2.4G)	本製品のMACアドレスを表示します。 ※ 親機のMACアドレスフィルタリングの設定で本製品を登録する場合は、表示されているMACアドレスの先頭2ケタを“06”に変更してください。(0676C5xxxxxx) (“x”は機器により異なります)
MACアドレス(5G)	本製品のMACアドレスを表示します。 ※ 親機のMACアドレスフィルタリングの設定で本製品を登録する場合は、表示されているMACアドレスの先頭2ケタを“36”に変更してください。(3676C5xxxxxx) (“x”は機器により異なります)
<b>中継SSID</b>	
SSID	親機のSSIDを表示します。
状態	親機との接続状態を表示します。
チャンネル	親機で使用中のチャンネルを表示します。
<b>デュアルSSID</b>	
SSID	本製品のデュアルモード時のSSIDを表示します。
チャンネル	デュアルモード時に本製品で使用中のチャンネルを表示します。

### ▼モバイル表示の場合

<b>システム</b>	
ファームウェアバージョン	XXXXXXXXXX
<b>無線LANの設定</b>	
MACアドレス(2.4G)	XXXXXXXXXX
MACアドレス(5G)	XXXXXXXXXX
<b>中継SSID</b>	
SSID	XXXXXXXXXX
状態	接続
チャンネル	1
<b>デュアルSSID</b>	
SSID	AirPort XXXXXX
チャンネル	36

<b>システム</b>	
ファームウェアバージョン	本製品のファームウェアバージョンを表示します。
<b>無線LANの設定</b>	
MACアドレス(2.4G)	本製品のMACアドレスを表示します。 ※ 親機のMACアドレスフィルタリングの設定で本製品を登録する場合は、表示されているMACアドレスの先頭2ケタを“06”に変更してください。(0676C5xxxxxx) (“x”は機器により異なります)
MACアドレス(5G)	本製品のMACアドレスを表示します。 ※ 親機のMACアドレスフィルタリングの設定で本製品を登録する場合は、表示されているMACアドレスの先頭2ケタを“36”に変更してください。(3676C5xxxxxx) (“x”は機器により異なります)
<b>中継SSID</b>	
SSID	親機のSSIDを表示します。
状態	親機との接続状態を表示します。
チャンネル	親機で使用中のチャンネルを表示します。
<b>デュアルSSID</b>	
SSID	本製品のデュアルモード時のSSIDを表示します。
チャンネル	デュアルモード時に本製品で使用中のチャンネルを表示します。

# LAN設定

## IPアドレス設定

### ▼IPアドレス自動取得の場合

**IPアドレス設定**

IPアドレス、サブネットマスク、DHCPサーバーの設定が行えます。

**IPアドレス設定**

IPアドレスをDHCPから取得する

設定 キャンセル

IPアドレス設定	
IPアドレスをDHCPから取得する	チェックすると、本製品のIPアドレスをDHCPサーバーから自動的に取得します。

### ▼IPアドレス固定設定の場合

**IPアドレス設定**

IPアドレス、サブネットマスク、DHCPサーバーの設定が行えます。

**IPアドレス設定**

IPアドレスをDHCPから取得する

IPアドレス:

サブネットマスク:

デフォルトゲートウェイ:

DNSサーバー:

設定 キャンセル

IPアドレス設定	
IPアドレスをDHCPから取得する	チェックを外すと、IPアドレスを固定設定することができます。
IPアドレス	ご利用のネットワークにあわせたIPアドレスを設定します。 (例)ご利用のネットワーク上のDHCPサーバー(ルーターや、ルーター機能付きモデムなど)のIPアドレスが「192.168.0.1」の場合は、「192.168.0.xxx」と入力します。 ※ xxxには、他のパソコンやネットワーク機器と重複しない数値を入力します。また、ご利用のネットワーク上のDHCPサーバーが割り当てるIPアドレスの範囲と重複しない値を設定してください。
サブネットマスク	255.255.255.0. を設定します。
デフォルトゲートウェイ	ご利用のネットワーク上のDHCPサーバー(ルーターや、ルーター機能付きモデム)のIPアドレスを設定します。
DNSサーバー	プロバイダーから指定されたDNSサーバーアドレスを入力します。

# 無線設定

## 基本設定

### ▼パソコン表示の場合

無線LAN(2.4G)	無線LAN(2.4G)を利用するかを選択します。(初期値:有効)				
無線LAN(5G)	無線LAN(5G)を利用するかを選択します。(初期値:有効)				
中継SSID	親機と手動で接続します。 <table border="1"> <tr> <td>接続先検索</td> <td>接続可能な親機を検索します。検索結果から親機を選択し、暗号キーを入力して設定します。</td> </tr> <tr> <td>手動設定</td> <td>手動で親機の無線設定情報を入力し、設定します。</td> </tr> </table>	接続先検索	接続可能な親機を検索します。検索結果から親機を選択し、暗号キーを入力して設定します。	手動設定	手動で親機の無線設定情報を入力し、設定します。
接続先検索	接続可能な親機を検索します。検索結果から親機を選択し、暗号キーを入力して設定します。				
手動設定	手動で親機の無線設定情報を入力し、設定します。				
オートチャンネル(2.4G)	自動でチャンネルを設定します。自動、1~13で設定します。(詳しくは「チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz帯(IEEE802.11g/b)の無線で選択するチャンネル」20 ページ参照) ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できません。 ※ 自動を選択すると、1~11から選択されます。				
チャンネル(2.4G)	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。				
オートチャンネル(5G)	自動でチャンネルを設定します。自動、36~48、52~64、100~140で設定します。(詳しくは「チャンネルの選び方 ▶ 5GHz帯(IEEE802.11ac/a/n)の無線で選択するチャンネル」20 ページ参照) ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できません。 ※ 自動を選択すると、36~48から選択されます。				
チャンネル(5G)	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。				

※ オートチャンネル設定はデュアル SSID のチャンネル設定になります。中継 SSID は親機と同じチャンネルになります。

### ▼モバイル表示の場合

オートチャンネル(2.4G)	自動でチャンネルを設定します。自動、1~13で設定します。(詳しくは「チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz帯(IEEE802.11g/b)の無線で選択するチャンネル」20 ページ参照) ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できません。 ※ 自動を選択すると、1~11から選択されます。
チャンネル(2.4G)	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。
オートチャンネル(5G)	自動でチャンネルを設定します。自動、36~48、52~64、100~140で設定します。(詳しくは「チャンネルの選び方 ▶ 5GHz帯(IEEE802.11ac/a/n)の無線で選択するチャンネル」20 ページ参照) ※ 無効を選択すると、チャンネルを指定できません。 ※ 自動を選択すると、36~48から選択されます。
チャンネル(5G)	[オートチャンネル]で無効を選択した場合に、使用するチャンネルを選択します。

※ オートチャンネル設定はデュアル SSID のチャンネル設定になります。中継 SSID は親機と同じチャンネルになります。

**ヒント** チャンネルの選び方 ▶ 2.4GHz帯(IEEE802.11g/b)の無線で選択するチャンネル

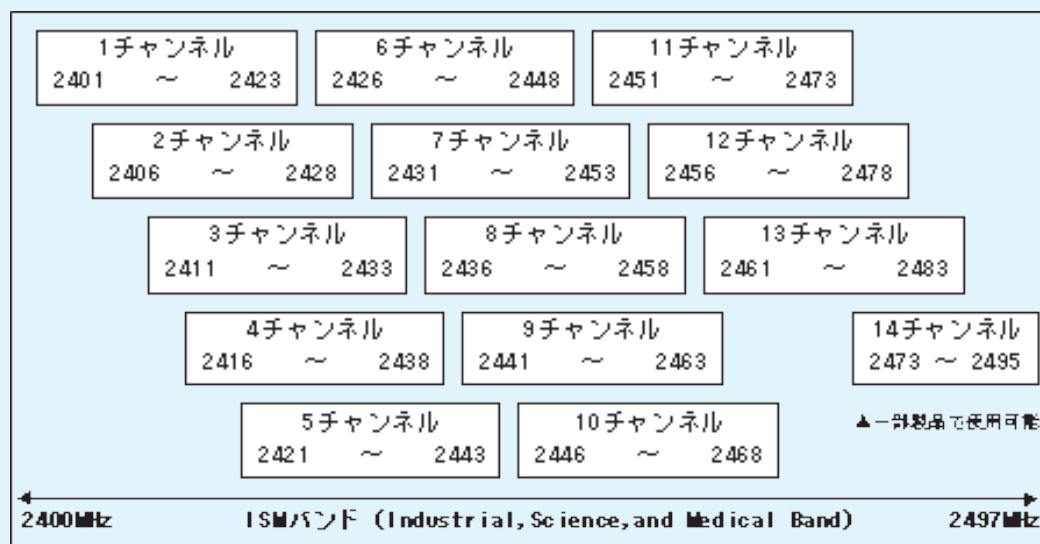
2.4GHz帯の無線では1～13 chまで選択できます。(一部製品では1～14 chまで)

複数の無線ネットワークを使用する場合、隣り合ったチャンネルは電波の帯域が重なるため通信にロスを生じます。

電波到達範囲内で複数の無線ネットワークが存在する場合は、下の表をご覧になり、帯域が重ならないように設定することをおすすめします。

また、14ch(2473～2495MHz)は、IEEE802.11、IEEE802.11bで使用されている可能性がありますので、重ならないように設定することをおすすめします。

例) 無線ネットワークが3つある場合は、それぞれ1,6,11チャンネルに設定

**ヒント** チャンネルの選び方 ▶ 5GHz帯 (IEEE802.11ac/a/n) の無線で選択するチャンネル

5GHz帯の無線では以下のチャンネルが使用できます。

5.2GHz帯(W52):36,40,44,48

5.3GHz帯(W53):52,56,60,64

5.6GHz帯(W56):100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140

■ 本製品の5GHz帯は、屋外で使わないでください。製品を屋外で使用する場合は、2.4GHz帯をご利用ください。  
法令により、5GHz帯のW52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch)を屋外で使用する事は禁止されています。  
5GHz帯のW56(100～140ch)は法令により屋外での使用が可能ですが、本製品でW56のチャンネルを指定した場合でも、レーダー波を検出した場合は、屋外で使用が禁止されているW52やW53へ自動的にチャンネルが変更される場合があります。そのため屋外で使用する必要がある場合は、2.4GHz帯をご利用ください。

■ 5GHz帯で使用するチャンネルはW52(36,40,44,48ch)とW53(52,56,60,64ch)とW56(100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)です。34,38,42,46ch(J52)の装置との通信はできません。

■ W53(52,56,60,64ch)またはW56(100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。

- ・各チャンネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出をおこないますので、その間は通信をおこなえません。
- ・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

## デュアルSSID

### ▼暗号化が「WPA-PSK」の場合

基本設定 デュアルSSID 詳細設定 フィルター クライアントリスト

無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防ぎます。

SSIDの選択: AirPort

暗号化: WPA-PSK

キーの更新間隔: 1800 秒 (600-86400)

WPAの種類:  WPA(AES)  WPA2(AES)  Mixed

キーの種類: Passphrase

暗号キー:

設定 キャンセル

SSIDの選択	デュアルモード時のSSIDを入力します。出荷時設定では、設定モード時とデュアルモード時のSSIDは同じです。(本製品背面に記載されています。)なお、設定モード時のSSIDは変更できません。変更できるのはデュアルモード時のSSIDのみです。 ※ 半角英数字、1～32文字で入力
暗号化	[WPA-PSK]を選択します。
キーの更新間隔	グループキーの更新間隔を指定します。
WPAの種類	暗号化をおこなう種類を選択します。
キーの種類	[Passphrase] [Hex(64文字)]から選択します。
暗号キー	任意の暗号キーを入力します。 ※ 半角英数字 ※ 8～63文字または64文字の16進数セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(子機を接続設定する際に必要になります。)

### ▼暗号化が「WEP」の場合

基本設定 デュアルSSID 詳細設定 フィルター クライアントリスト

無線LANのセキュリティの設定ができます。無線LANを暗号化することにより不正なアクセスを防ぎます。

SSIDの選択: AirPort

暗号化: WEP

認証方式:  自動

キーの長さ: 128bit

キーの種類: ASCII (13文字)

デフォルトキー: キー 1

暗号化キー 1:

暗号化キー 2:

暗号化キー 3:

暗号化キー 4:

設定 キャンセル

SSIDの選択	デュアルモード時のSSIDを入力します。出荷時設定では、設定モード時とデュアルモード時のSSIDは同じです。(本製品背面に記載されています。)なお、設定モード時のSSIDは変更できません。変更できるのはデュアルモード時のSSIDのみです。 ※ 半角英数字、1～32文字で入力								
暗号化	[WEP]を選択します。								
認証方式	[自動]で固定です。								
キーの長さ	[64bit]または[128bit]を選択します。								
キーの種類	暗号化キーの文字の処理を選択します。 [ASCII(13文字)] [Hex(26文字)]から選択します。								
デフォルトキー	どの暗号化キーを使うか指定します。								
暗号化キー1～4	暗号文字を入力します。 <b>セキュリティのため、英字、数字を織り交ぜたランダムなキーを設定してください。</b> <table border="1"> <tr> <td>64ビット-ASCII</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します) 例: AB1DE</td> </tr> <tr> <td>64ビット-16進数</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで10文字入力します) 例: AB1CD2EF3G</td> </tr> <tr> <td>128ビット-ASCII</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します) 例: AB1CD2EF3G</td> </tr> <tr> <td>128ビット-16進数</td> <td>任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで26文字入力します) 例: 01234567890123456789ABCDEF</td> </tr> </table> <p>入力した暗号キーはメモしておくことをおすすめします。(無線LANアダプター設定時に必要になります。)</p>	64ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します) 例: AB1DE	64ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで10文字入力します) 例: AB1CD2EF3G	128ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します) 例: AB1CD2EF3G	128ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで26文字入力します) 例: 01234567890123456789ABCDEF
64ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で5文字で入力します) 例: AB1DE								
64ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで10文字入力します) 例: AB1CD2EF3G								
128ビット-ASCII	任意のWEPキーを入力します。(半角英数字で13文字で入力します) 例: AB1CD2EF3G								
128ビット-16進数	任意のWEPキーを入力します。(0～9、A～Fで26文字入力します) 例: 01234567890123456789ABCDEF								

## 詳細設定

基本設定 デュアルSSID 詳細設定 フィルター クライアントリスト

ここでの設定は、無線LANに関して十分な知識を持っている上級者向けです。

SSID通知 (2.4G):  有効  無効

SSID通知 (5G):  有効  無効

使用する帯域 (2.4G):  20/40 MHz  20 MHz

使用する帯域 (5G):  20/40/80 MHz  20/40 MHz  20 MHz

送信出力 (2.4G):

送信出力 (5G):

設定 キャンセル

SSID通知 (2.4G)	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。 ※[無効]にするとWPS機能が利用できません。
SSID通知(5G)	SSIDの通知の[有効][無効]を設定します。 ※[無効]にするとWPS機能が利用できません。
使用する帯域 (2.4G)	使用する帯域を選択します。
使用する帯域 (5G)	使用する帯域を選択します。
送信出力 (2.4G)	本製品の通信出力を設定します。
送信出力(5G)	本製品の通信出力を設定します。

## フィルター

基本設定 デュアルSSID 詳細設定 フィルター クライアントリスト

MACアドレスフィルタリングテーブルに追加されたMACアドレスを持つクライアントのみがアクセスポイントに接続できます。

MACアドレスフィルタリング有効

説明	MACアドレス
<input type="text"/>	<input type="text"/>

追加 リセット

MACアドレスフィルタリングテーブル:

NO.	説明	MACアドレス	選択
<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>

選択して削除 全て削除 リセット

設定 キャンセル

MACアドレスフィルタリング有効	チェックすると、「MACアドレスフィルタリングテーブル」に追加したMACアドレスの子機のみが本製品に接続できるようになります。
説明	MACアドレスに対する任意の説明文を入力します。
MACアドレス	接続を許可する子機のMACアドレスを入力します。 [追加]をクリックすると、「MACアドレスフィルタリングテーブル」に追加されます。

## クライアントリスト

基本設定 デュアルSSID 詳細設定 フィルター クライアントリスト

無線LANクライアントテーブル:

無線LANクライアントテーブルは、本製品に接続しているクライアントのMACアドレスを表示します。

インターフェース	MACアドレス
ルーターにクライアントが接続されていません	

更新

<b>無線LANクライアントテーブル</b>
本製品に無線LANで接続している子機のMACアドレスを表示します。

# システム設定

## パスワード設定

パスワード設定 | 時刻の設定 | ログ | ファームウェア | バックアップ | 初期化

本製品にアクセスするためのパスワードを変更できます。

ログイン名:

現在のパスワード:

新しいパスワード:

パスワード再入力:

設定 キャンセル

ログイン名	管理者用のログイン名を設定します。
現在のパスワード	現在使用しているパスワードを入力します。
新しいパスワード	変更するパスワードを入力します。
パスワード再入力	確認のため、[パスワード]と同じパスワードを入力します。

※ パスワードを設定すると、設定画面を開く際にログイン画面が表示され、ここで設定したログイン名、パスワードを入力します。

## 時刻の設定

パスワード設定 | 時刻の設定 | ログ | ファームウェア | バックアップ | 初期化

時刻の設定を行います。

時刻の設定方法: NTPサーバーとの同期

NTPサーバー:

設定 キャンセル

時刻の設定方法	時刻の設定方法を表示します。
NTPサーバー	時刻を入手するURLを選択します。

## ログ

パスワード設定 | 時刻の設定 | ログ | ファームウェア | バックアップ | 初期化

ログを表示します。

```

day 1 00:05:43 [SYSTEM]:
day 1 00:05:43 [SYSTEM]:
day 1 00:00:36 [SYSTEM]:
day 1 00:00:19 [SYSTEM]:
day 1 00:00:19 [SYSTEM]:
day 1 00:00:18 [SYSTEM]:
day 1 00:00:18 [SYSTEM]:
day 1 00:00:18 [SYSTEM]:
day 1 00:00:18 [SYSTEM]:
day 1 00:00:14 [SYSTEM]:
    
```

保存 クリア 更新

ログを表示します。表示されたログのファイル保存、削除、表示の更新がおこなえます。

## ファームウェア

パスワード設定 | 時刻の設定 | ログ | ファームウェア | バックアップ | 初期化

本製品のファームウェアの更新ができます。

更新 キャンセル

本製品のファームウェアの更新がおこなえます。  
[参照] ボタンをクリックし、事前にダウンロードしたファームウェアファイルを指定して、[更新] をクリックします。

## バックアップ

パスワード設定	時刻の設定	ログ	ファームウェア	バックアップ	初期化
保存ボタンで現在の設定を保存できます。復元するには、保存したファイル(config.dif)を復元してください。					
設定の保存:		<input type="button" value="保存"/>			
設定の復元:		<input type="text"/>	<input type="button" value="参照..."/>	<input type="button" value="復元"/>	

設定の保存	[保存]を押すと、本製品の各種設定情報をファイルに保存できます。 (保存先を選択し、[config.dif] ファイルを保存します。)
設定の復元	[設定の保存]で保存したファイルから本製品の各種設定情報を読み込み、復元します。 [参照]を押し、[設定の保存]で保存したファイルを読み込み、[復元]を押します。

## 初期化

パスワード設定	時刻の設定	ログ	ファームウェア	バックアップ	初期化
本製品を工場出荷時設定に戻すには、出荷時設定ボタンを押してください。					
出荷時設定に戻す:		<input type="button" value="出荷時設定"/>			
システムの再起動を行います:		<input type="button" value="再起動"/>			



出荷時設定に戻す	[出荷時設定]を押すと、本製品の各種設定情報が工場出荷時設定に戻ります。
システムの再起動を行います	本製品を再起動します。 ※数分かかる場合があります。



## 電波状況

### ▼モバイル表示の場合



診断結果	最適 (緑色エリア)	最適な設置場所です。
	親機 (橙色エリア)	子機に比べ親機の電波強度が強いです。 本製品の設置場所を子機に近づけてみてください。
	子機 (橙色エリア)	親機に比べ子機の電波強度が強いです。 本製品の設置場所を親機に近づけてみてください。
子機リスト (MACアドレス)	現在、本製品に接続している子機のMACアドレスを表示します。 診断する子機を選択します。 (子機のMACアドレスの確認方法については、子機のマニュアルをご参照ください。)	
親機との電波強度	親機との電波強度を表示します。	
更新マーク	 回っている	最新の診断結果が表示されています。
	 停止	本製品と診断結果を表示している端末間の接続が切れています。 本製品と診断結果を表示している端末を近づけて、ブラウザの更新ボタンを押してください。

# 設置場所アシスト機能の使い方

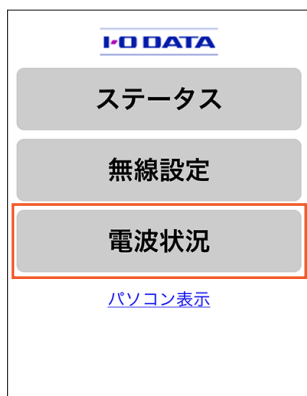
本製品の設置場所アシスト機能を使うと、本製品の設置場所が適切かどうかの目安がわかります。また子機が本製品に接続されているかどうかを確認することができます。

※ 本製品のモード切り替えスイッチが「設定」になっていると、「電波状況」のメニューは表示されません。

※ 設置場所アシスト機能を利用する前に本製品のファームウェアを最新にしてください。([ファームウェアのバージョンアップ方法] 13 ページ参照)

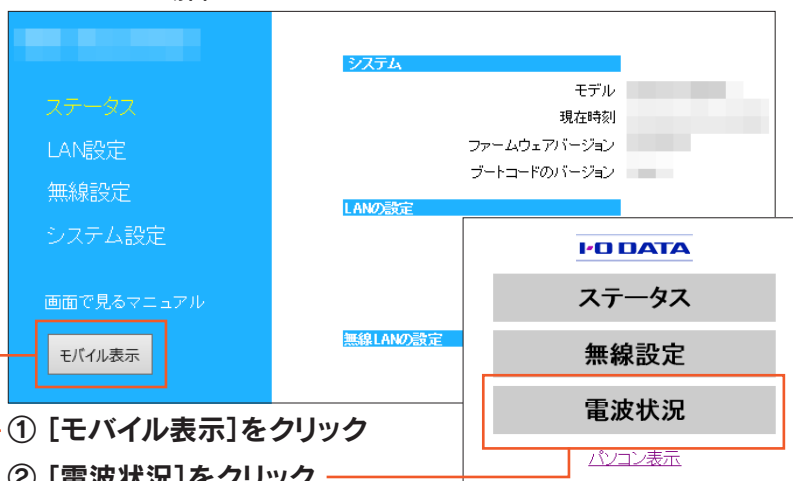
## 1 設定画面を開く([設定画面の開き方]5 ページ参照)

### 2 ▼ スマートフォン、タブレットの場合



[電波状況]を  
タップ

### ▼ パソコンの場合



## 3 「子機リスト」で診断する子機を選択します。



更新マーク

☀ 回っている：最新の診断結果が表示されています。

☀ 停止 : 本製品と診断結果を表示している端末間の接続が切れています。本製品と診断結果を表示している端末を近づけて、ブラウザの更新ボタンを押してください。

子機リスト(MACアドレス)

現在、本製品に接続している子機の MAC アドレスを表示します。  
診断する子機を選択します。

(子機の MAC アドレスの確認方法については、子機のマニュアルをご参照ください。)

## 4 針が「最適」の位置(緑色のエリア内)になるように本製品の場所を移動する

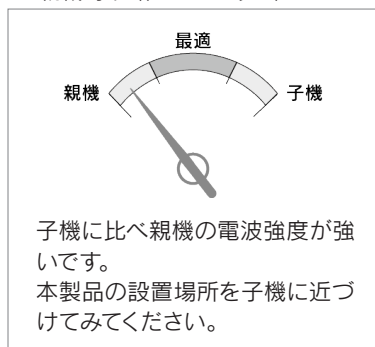


診断結果

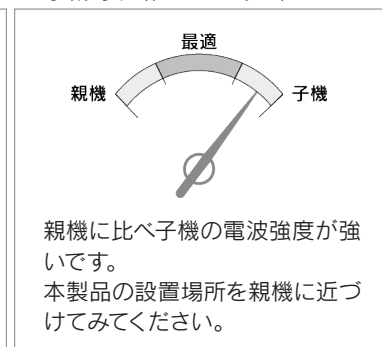
親機との電波強度

親機との電波強度を表示  
します。

▼ 親機寄り (橙色のエリア)



▼ 子機寄り (橙色のエリア)



以上で、設置場所アシスト機能の操作は完了です。

# 動作環境/仕様

---

動作環境/仕様 .....	28 ページ
各部の名前と機能 .....	30 ページ

# 動作環境/仕様

## 動作環境

通信できる無線LAN機器	IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b準拠の無線LAN製品と通信できます。 ※ 無線LANの接続推奨台数として、4台以下でのご使用をおすすめします。
対応OS (日本語版のみ)	Windows®8.1(32/64ビット版) Windows®8(32/64ビット版) Windows®7(32/64ビット版)SP1以降 Windows Vista®(32ビット版)SP2以降 Windows®XP SP3以降 Mac OS X 10.5~10.9 Android 2.2~4.3 iOS 5.0~7.0
設定に必要なソフトウェア	Windows:Internet Explorer 8~11 Mac OS:Safari 5~7

## 仕様

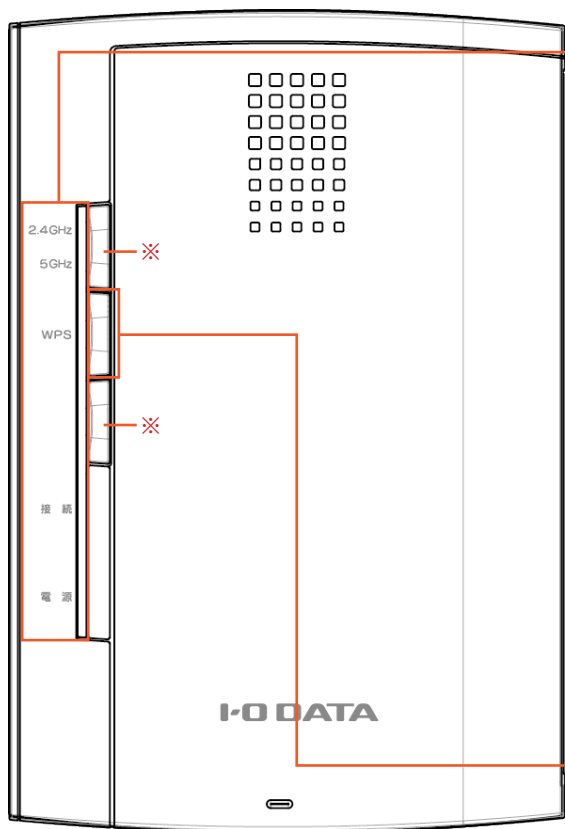
無線LAN規格	IEEE802.11 ac/n/a/g/b	
無線周波数帯域	2.4GHz/5GHz(W52/W53/W56)	
無線LANセキュリティ	WPA2-PSK(TKIP/AES)、WPA-PSK(TKIP/AES)、WEP(128/64bit)	
無線LAN機能	WPS方式(親機との接続のみ)、送信出力制限、WMM、MACアドレスフィルタリング(最大32エントリー)	
アンテナ方式	内蔵アンテナ×5(5GHz×3/2.4GHz×2)	
有線LAN規格	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×1ポート	
伝送速度(理論値)	無線部	IEEE802.11 ac(5GHz):最大1300Mbps
		IEEE802.11 n(2.4GHz):最大300Mbps
		IEEE802.11 n(5GHz):最大450Mbps
		IEEE802.11 a/g:最大54Mbps
	IEEE802.11 b:最大11Mbps	
有線部	LAN:1000Mbps/100Mbps/10Mbps	
動作温度範囲	0~40℃	
動作湿度範囲	10~85%(結露しないこと)	
電源(AC)	AC100V 50Hz/60Hz(ACアダプターを接続)	
消費電力	8.6W	
外形寸法	縦置き時:約127(W)×93(D)×195(H)mm(スタンド含む) 横置き時:約188(W)×127(D)×29(H)mm	
質量	約300g(本体のみ)	
環境対応	RoHS指令対応	

## 出荷時設定一覧

LAN設定	IPアドレス	DHCPサーバーから自動取得 (設定モード時は「192.168.0.203」に固定)
	サブネットマスク	255.255.255.0
無線設定	無線LAN(2.4G)	有効
	無線LAN(5G)	有効
	設定モード時SSID	AirPortxxxxx(xxxxxは機器により異なる。)
	設定モード時SSID 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
	暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
	デュアルモード時SSID	AirPortxxxxx(xxxxxは機器により異なる。)
	デュアルモード時SSID 無線セキュリティ設定	WPA-PSK/WPA2-PSK(TKIP/AES)
	暗号キー	製品に貼付のシールに記載のキーを入力済み
パスワード設定	設定なし	
フィルター (MACアドレスフィルタリング)	無効	

# 各部の名前と機能

## ▼ 前面



## ランプ

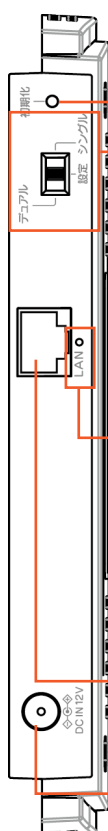
ランプ	状態	概要
2.4GHz	点灯	子機と2.4GHzで接続できる状態または接続中
	消灯	子機と2.4GHzで接続できない状態
5GHz	点灯	子機と5GHzで接続できる状態または接続中
	消灯	子機と5GHzで接続できない状態
WPS	点灯	WPS接続完了(接続完了後、約5分間点灯)
	遅い点滅	WPS接続設定中
	早い点滅	WPS接続に失敗
	消灯	通常使用状態
接続	点灯	デュアルまたはシングルモード時で親機と接続中
	点滅	設定モード時
	消灯	デュアルまたはシングルモード時で親機と未接続の状態
電源	点灯	電源オン時
	点滅	初期化中
	消灯	電源オフ時

## WPSボタン

約 3 秒間押すと WPS での設定モードとなります。(約 2 分待ち受けします。)

※ 使用しません。

## ▼ 側面



## 初期化ボタン

約 3 秒間押すと本製品を出荷時設定に戻します。

## モード切り替えスイッチ

スイッチ	概要
シングル	親機の周波数帯に合わせ2.4GHzまたは5GHzのどちらか一方の周波数帯のみで中継します。(出荷時設定)
設定	本製品の設定を手動でおこなう際に使用します。
デュアル	2.4GHzと5GHzの子機が両方ある場合に設定します。(親機が2.4GHz帯で動作していても子機と5GHzで接続する場合はデュアルに設定します。)

## LANランプ

状態	概要
点灯	1000/100/10Mbpsでリンク中
点滅	1000/100/10Mbpsでデータ送受信中
消灯	リンクがない状態

## LANポート

パソコンやハブと LAN ケーブルで接続する場合のポートです。※ 通常は使用しません。

## DC IN

添付の AC アダプターを接続します。